
1 分で電力見える化 「世界初 IoT 電力センサユニット」を活用した 脱炭素 DX ソリューションの提供開始へ

株式会社 SIRC(サーク)(本社:大阪市)は、今秋より、既設配電盤等に**電気工事レスで設置**する IoT 電力センサユニットおよびクラウドデータサービス「脱炭素 DX ソリューション」の提供を開始致します。

<背景>

2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを目指すために、また、国内では 2030 年に炭素排出量を 50%削減(2013 年比)するチャレンジングな目標を達成するために、どの企業にも環境への取組責任を果たすことが求められています。

工場/プラントなどの産業分野では、既存設備の省エネルギーをより一層進めていく必要がありますが、設備更新にかかる費用が大きく、どのように脱炭素化を進めていくのが効果的か判らない現場が多数存在します。

センサと通信により全てのモノとモノを繋ぐ IoT(Internet of Things)技術の活用でより効率的なエネルギー管理を行うことや、個別機器データを使って常態監視/傾向監視、遠隔監視を行う DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が求められています。

この度、そのキーデバイスとなる小型電力センサユニットを使った脱炭素化支援ソリューションの量産販売を開始いたします。

<ソリューション概要>

構成:

ハードウェア

IoT 電力センサユニット; DDS33 シリーズ

(三相 3 線式、AC200V/400V、100A・200A・300A)

Bluetooth / LTE ゲートウェイ; DGW01-020

クラウドデータサービス

特長:

1. IoT 電力センサユニット

- ・電氣的に非接触で有効電力を測定
配電盤の停電を伴う電気工事が不要なため、
後付け 15 秒で取付け可能
- ・低消費電力 Bluetooth Low Energy(2.4GHz)で見通し距離 100m
電池で約3年稼働(10 秒毎に通信)
煩雑な配線工事が不要

2. Bluetooth / LTE ゲートウェイ

- ・センサを最大 20 台まで接続
- ・SIRC クラウドへセンサデータを送信

3. クラウドデータサービス

積算電力量、瞬時電力(有効/皮相)、力率、真の実効電流をダッシュボードで可視化

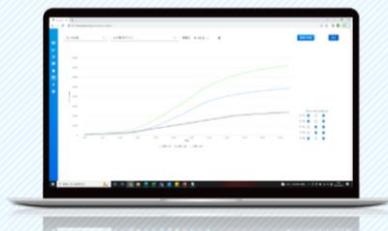
- ・グラフ表示
- ・CSV データ化
- ・しきい値を超えた時のメール発報
- ・電力シミュレーション機能



グラフによる
電力シミュレーション機能

日・月・機械ごとの電力量をグラフ化

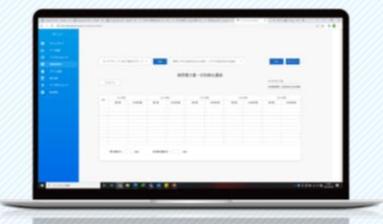
日ごと・月ごとのグラフを日々確認できるので、一目で稼働状況が確認できます。
また、電力シミュレーション機能を使って、機械を組み替えた際の工程検討が可能です。
これにより最適な省エネ工程の構築も実現することができます。



レポート出力

センサごとの電力量とCO₂排出量のレポート出力

一日の電力量、CO₂排出量について自動記録が可能で、日々報告業務にもご活用いただけます。また、CSVで出力したデータを既存システムに連携する事も可能です。



異常時のメール発報サービス

しきい値設定による、アラートメール送信

アラートメールが送られてくるので、目で見えない異常事態にも気づくことができます。



〈会社概要〉

会社名 株式会社 SIRC (英文表記:SIRC Co.,Ltd)

所在地 大阪市中央区久太郎町2-5-31 本町寺田ビルディング901

代表者 代表取締役 CEO 高橋 真理子

事業内容 SIRC デバイスを活用した製品開発および販売、省エネルギーソリューションの提供、乗算デバイスを活用した研究開発事業

設立 2015年2月

ウェブサイト <https://sirc.co.jp/>

【本件プレスリリースに関するお問い合わせ先】

広報担当

TEL 06-6484-5381

e-mail info@sirc.co.jp